

2022年度 長谷工グループCSR行動計画

4つのCSR 取り組みテーマ	18の重点 サブテーマ	創業100周年(2037年) ありたい姿	2020-2024年度 長谷工グループの取り組み項目	指標(KPI) / 目標数値	実績
住んでいたい空間 様々なひとが安心して暮らし、成長し、それぞれのスタイルで生き生きと過ごす空間をつくっていきます。保育、教育、介護、福祉など、暮らしの質を上げていくための事業を推進するとともに、更なる安全・安心と環境配慮を暮らしのスタンダードにしていきたいと思います。	安全・安心・快適	1	①品質の維持・向上	・ISO9001外部審査指摘件数ゼロ ・長谷工プレミアムアフターサービス採用戸数	0件 東:7,634戸(累計79,447戸) 西:3,750戸(累計33,169戸) 4件完了,5件継続中
			②マンション再生事業の推進	・新規情報件数	11件(東西)
	多様なライフスタイル	2	③再開発事業の推進	・新規情報件数	8件(東西)
			④ICTを活用した防犯・見守りシステムの導入	・BIM&LIM(住まい情報と暮らし情報)プラットフォームの確立に向けた検証継続(ICTマンション8件稼働中)	検証継続(ICTマンション8件稼働中)
	暮らしの環境配慮	3	⑤緊急時24時間対応できる仕組みの継続	・アウル24センター警報受信件数,対応率100%	49,438件,100%
			⑥マンションにおけるハード・ソフトの災害対策推進	・災害に強いマンション提案仕様 ルネ物件採用100% ・災害対策技術開発件数(地震(免振・制振・耐震)・台風等) ・グループ管理物件・施設被災状況確認訓練実施率100%	100% 4件継続中 100%(年3回実施)
働いていたい場所 多様な人びとが活躍する、安全で生産性の高い職場をつくらしていきます。住まいと暮らしに関わる技術とノウハウを備えた人材が、熱意溢れるチームワークの広がる職場で、協賛会社とともに今と未来のまちづくりに挑戦していきます。	多様な人びとの活躍	8	①社会ニーズに応える建物・サービスの提供	・ニューノーマル対応件数	事業主提案実施
			②DX具現化に向けた取り組み	・取り組み件数	43案件
	コミュニティ	4	③超高齢社会に対応する高齢者施設・住宅・介護サービスの開発・提供等	・高齢者施設・住宅・サービス事業化件数 ・シニアライフ相談窓口対応件数	2件 0件
			①住宅を核とした複合開発の推進	・取り組み件数	1件継続中
	暮らしの環境配慮	5	②地方での事業展開推進	・展開エリア数	7エリア
			③明日香村事業推進	・事業推進件数	4件
多様な人びとの活躍	6	④地域やマンション住民同士の交流によるコミュニティ形成の仕掛けづくり	・マンション打ち水大作戦参加組合数 ・長谷工コミュニティ管理物件でのイベント実施(100戸以上総合管理物件にて年1回)	コロナ禍により開催せず コロナ禍により開催せず	
		⑤シニア人材の活躍に向けた支援	・60歳研修継続実施 ・定年再活用者数	8月実施 299名	
労働環境・安全衛生	9	①安全衛生管理体制の徹底	・死亡・重大事故災害ゼロ ・労働災害発生率0.60以下 ・労働災害強度率0.01以下 ・中央安全衛生委員会の開催	ゼロ 0.28 0.00 年1回開催	
		②労働環境の整備	・コロナ対策継続推進	継続推進	
	10	③健康経営の実践	・グループ健康経営推進委員会の開催 ・健康経営優良法人の認定取得	年1回開催 認定取得	
		④従業員の心身の健康増進	・健康診断受診率100% ・特定保健指導実施率45% ・ストレスチェック受検率100%	100% 52.3% 97.2%	
	11	⑤DX(デジタルトランスフォーメーション)推進による労働生産性向上	・業務改善施策件数	3件	
		⑥DX(デジタルトランスフォーメーション)推進による労働生産性向上	・業務改善施策件数	3件	
人材育成・技術継承	12	①自律的に成長・進化・挑戦し続ける人材・組織づくり	【長谷工コーポレーション】 ・自己学習支援「長谷工ビジネスカレッジ」受講人数	1,397名	
		②技術・スキルの継承	・自己学習支援「長谷工ビジネスカレッジ」受講人数	1,397名	
サプライチェーン	13	③外部とのコミュニケーション強化	・長谷工マンションミュージアム来館者数	6,136名(累計15,517名)	
		④イベント等による啓蒙	・イベント件数,参加人数	2件,667名	
多様な人びとの活躍	14	①協賛会社との連携を強化・継続推進(パブリック活動の継続実施)	・パブリック活動報告会/各協賛会社組織総会の開催	開催	
		②協賛会社との連携によるDX推進・施工自動化技術の開発	・開発テーマ数	3件完了	
		③協賛会社におけるリスク対策	・総会にて啓蒙活動を実施	実施(年1回開催)	

4つのCSR 取り組みテーマ	18の重点 サブテーマ	創業100周年(2037年) ありたい姿	2020-2024年度 長谷工グループの取り組み項目	指標(KPI) / 目標数値	実績
大切にしたい風景 住まいをつくり、暮らしのサービスを提供するプロセスの環境配慮を推進します。生態系への影響に配慮し、資源・エネルギー効率の向上を追求し、協賛会社とともに自然を大切にす現場・職場をつくっていきます。	資源循環	15	①環境マネジメントシステムの継続的管理・改善	・ISO14001外部審査指摘件数ゼロ	0件
			②建設廃棄物の削減を促進	・外部表彰受賞件数【長谷工コーポレーション】 ISO14001環境目標に基づく削減 ・混合廃棄物5kg/m ² 以下 ・混合廃棄物のリサイクル率80%	2件 東:2.4kg/m ² ,西:3.1kg/m ² 東:91.8%,西:84.7%
	エネルギー・CO₂	16	③オフィス・建設作業所における3R拡大	【長谷工コーポレーション】 ISO14001環境目標に基づく削減 ・コピー用紙使用量2020年度の実績値以下	23/3期(22/4-23/2) 東:▲25%削減,西:▲18.7%削減
			④SBT目標の設定と削減取り組み	・SBT目標に準ずる ※下記(16-④)参照	※同左
	汚染予防・周辺環境配慮	17	①環境マネジメントシステムの継続的管理・改善	・ISO14001外部審査指摘件数ゼロ	0件
			②気候変動対応方針に基づく対応の継続	・SBT目標に準ずる ※下記(16-④)参照	※同左
信頼される組織風土 ステークホルダーから信頼され、ともに価値を生み出すグループであり続けるために、組織として果たすべき取り組みを着実に実践していきます。また、グループの総合力を活かすマネジメントを強化し、住まいと暮らしの新たな社会・環境課題を的確に捉え、事業を通じた社会貢献領域を常に開拓していきます。	18	③施工段階におけるCO ₂ の削減	【長谷工コーポレーション】 CO ₂ 排出量削減 発生原単位10.5t-CO ₂ /億円以下(施工活動)	東:9.39t-CO ₂ /億円,西:7.71t-CO ₂ /億円	
		④SBT目標の設定と削減取り組み	・SBT目標(基準年度:2020年度) [Scope1+Scope2] 2030年度 ▲42%・2050年度 ▲100% [Scope3] 2030年度 ▲13%・2050年度 ▲37%	削減取り組みを推進	
企業倫理・法令遵守	19	⑤建設作業所・オフィス等における省エネ・節電を促進	【長谷工コーポレーション】 ISO14001環境目標に基づく削減 ・電力使用量2020年度の実績値以下	23/3期(1Q-3Q) 東:▲0.3%削減,西:▲12.1%削減	
		⑥事業活動における太陽光や再生可能エネルギーの積極活用	・導入件数	バイオマス発電157件 太陽光発電3件	
人権尊重	20	⑦生物多様性保全活動(長谷工の森林)	・活動によるCO ₂ 削減の定量化	長谷工の森林(豊科・白浜)にて森林整備活動実施	
		⑧集合住宅への木材活用	・建物主要構造部における木造活用採用件数	1件	
情報開示・対話の強化	21	①環境法規制等の遵守	・土壌、水質、粉塵等重篤な汚染発生ゼロ	0件	
		②生物多様性への配慮	・外部表彰受賞件数(ABINC認証含む)	4件	
CSR教育・啓発	22	③建設現場近隣住民への配慮	・パブリック活動にて啓蒙実施	実施	
		④周辺環境配慮技術の開発	・技術開発件数	1件検討中	
社会貢献活動推進	23	①環境・社会リスクを含めたりスクマネジメントの強化	・リスク統括委員会開催 ・BCP継続運用(震災対応・感染症対策含む) ・内部監査カバー率	4回 継続運用100%	
		②コンプライアンスの徹底	・コンプライアンスに関する講演会受講率 ・コンプライアンス委員会開催 ・eラーニング受講率100%	100% 6回開催 100%	
サプライチェーン	24	③ガバナンス体制の強化	・取締役のうち社外取締役の占める割合1/3以上	38.5%(5名/13名)	
		①人権方針の策定と人権デューデリジェンスの整備	・人権デューデリジェンスの推進	人権課題の策定	
情報開示・対話の強化	25	②人権方針の策定と人権デューデリジェンスの整備	・人権デューデリジェンスの推進	人権課題の策定	
		②ハラスメントの撲滅に向けた教育・仕組みの強化	・取締役のうち社外取締役の占める割合1/3以上	38.5%(5名/13名)	
CSR教育・啓発	26	①ステークホルダーとの対話の実施	・機関投資家・アナリスト・メディア・エンドユーザー等とのコミュニケーション活動	計212回実施	
		②ステークホルダーの課題認識や期待に応える情報開示の促進	・Webサイトの適時更新 ・報告書の定期発行 ・ESG情報開示に対する外部評価向上	随時更新実施 発行 向上	
社会貢献活動推進	27	①計画的なCSR教育の実施などによる社内浸透施策や理解度調査の実施	・CSRに関する講演会受講率,受講者数 ・CSRに関するeラーニング受講率100%	80.1%、872名 99.46%	
		①明日香村における地域活性化への貢献	・イベント実施	実施	
社会貢献活動推進	28	②社会貢献活動を推進	・社会貢献活動参加人数 ・社会貢献活動方針策定	728名 継続	
		③災害支援体制と方針の検討・確立	・	—	
サプライチェーン	29	①CSR調達ガイドラインの運用	・アンケート調査実施	アンケート調査実施	

長谷工グループのCSR取り組みと関連性の深いSDGs10目標

